

広報

ちくしの

2/15

CONTENTS

- 市役所からのお知らせ・・・5～6
- 生涯学習情報もやい・・・12～13
- 市民図書館「宇宙への扉」・・・14～15
- お知らせコーナー・・・17～19

2期目の挑戦、始まる。



筑紫野市ホームページ
<http://www.city.chikushino.fukuoka.jp/>



筑紫野市フェイスブック
<http://www.facebook.com/ChikushinoCity/>



筑紫野市ツイッター
<http://twitter.com/ChikushinoCity/>

とともに歩むまちへ

藤田市政、2期目がスタート

筑紫野市長選挙で無投票で再選となった、
藤田市長の市政2期目(4年)がスタートしました。

藤田 陽三 (72歳)

平成23年2月に筑紫野市長に就任。2期目を迎える。

【経歴】

山口小学校、二日市中学校、修猷館高校卒業。左官業を志し、第12回全国左官技能競技大会優勝。その後、筑紫野市議(2期)を経て福岡県議(5期)、第57代福岡県議会議長。元二日市東小学校PTA役員、筑紫野中学校PTA会長、若葉団地区長、二日市東小学校区体育振興会会長。元自由民主党福岡県連会長。現福岡県左官業組合連合会顧問。日本空手拳心会師範。

市民の皆様へのご挨拶

このたび、市民の皆様のご支援を賜り、引き続き市政運営を担わせていただくことになりました。2期目の市長就任にあたり、決意を新たにするとともに、責任の重大さに身が引き締まる思いでございます。

私の1期目は、市民の皆様のご理解とご協力を得ながら、職員意識改革と行財政改革、子どもたちの安全安心を守る全小中学校の耐震化工事と空調設備設置、地域防災の要となる全行政区での自主防災組織確立、地域コミュニティ組織の設立など、ふるさと筑紫野の礎となり、未来へつながる改革や施策に取り組んでまいりました。

そのような中、大規模な自然災害への備え、進展する少子高齢化への対応、まち・ひと・しごと創生総合戦略の実現など楽観を許さない課題は山積しております。これまで築いたものを土台とし、さらに大きく飛躍すべく、自らが先頭に立ち課題解決に取り組んでいかなければならないと考えています。

2期目の市政運営では、引き続き「行財政改革」「産業・雇用

をつくる」「生活をももる」「共助社会づくり」「未来をつくる」を重点施策の五本の柱として取り組んでまいります。昨年被害が発生しました高尾川・鷲田川の河川改修の早期解決、男女共同参画社会の中で少子化対策につながる子ども・子育て支援、高齢者や障がい者が生きがいをもつて心豊かに暮らせる社会の実現、地域コミュニティ組織を核とした市民の手による市民のための共助社会への取組み、地域経済活性化のための雇用創出と地場産業支援、地域の宝である子どもたちのための教育の充実、歴史と文化を育み特色を生かしたまちづくり、そして未来を支える若者が住みたい住み続けたいと思えるまちの魅力を創出し、**「今日をまもり、明日につないで、未来を創る、ひかり輝く筑紫野市」**実現のため、使命感を持ち着実に取り組んでまいります。

今後とも市民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。いさつといたします。

平成27年2月1日

筑紫野市長 藤田 陽三

2期目の公約

行財政改革

- ・新たな財政計画を作り、健全財政を推進
- ・人材育成による組織活性化、事務効率化
- ・市の経営計画である第五次総合計画を策定

産業・雇用をつくる

- ・新たな企業誘致と雇用の確保を推進
- ・地場事業者の育成、国の補助金制度を活用した規模拡大等の支援
- ・商・工・農業の振興、地産地消の拡大

生活をまもる

- ・男女共同参画社会に向けた取組みの推進
- ・防災・減災対策による市民の安全安心の確保
- ・高齢者や障がい者にやさしい人権尊重のまちづくり
- ・犯罪のないまちづくり、地域防犯体制の確立

共助社会づくり

- ・コミュニティを核とした市民協働のまちづくりを推進
- ・二日市東コミュニティセンターの建設を推進
- ・第二次地域福祉計画・地域福祉活動計画の事業推進
- ・NPO、ボランティアなど地域で活躍する市民の育成・支援

未来をつくる

- ・子ども・子育て支援の充実
- ・学校教育施設の整備、教育委員会制度改革への取組み
- ・青少年と未来を担う人材の育成
- ・歴史と文化を大切に育むまちづくり
- ・環境保全・省エネ等の推進、都市基盤の整備

移動市長室

岡田地区高齢者生活支援ボランティア団体

通算42回目となる移動市長室を、12月25日(木)に岡田公民館で開催しました。岡田地区の高齢者生活支援ボランティア団体(いきいき福祉サロン「たんぼの会」、いきいき福祉サロン「よりあいカフェ」、岡田サポート倶楽部、独書会と懇談を行い、公民館長および4団体から合計16人の皆さんの出席がありました。



この4団体は、岡田地区において公民館を拠点として、高齢者の生活支援などのボランティア活動を行っています。岡田区は、従来からの住民と新しく転入してきた住民が混住する住宅地で、平成26年9月末現在では人口2016人、726世帯が暮らしており、高齢化率は8・58%と市内で一番低い数字ですが、独居高齢者を含め、近隣住民との付き合いが希薄になりがちな高齢者の暮らしを見守ることを



目指して、それぞれの団体が活動に取り組んでいます。懇談では、各団体の活動内容や共通する課題について、スライドを使って報告を受けました。さらに、団体ごとに質疑応答を行い、活動に至った経緯や課題、今後の展開などについて、理解を深めることができました。その後、行政をより身近に感じてもらうため、本年度予算や高齢者生活支援に関する市の事業について、説明を



行いました。懇談の中での提案や意見は、可能なものについては実施に向けて検討を進めるとともに、今後の市政に生かしていきたいです。

● 問い合わせ先 秘書広報課



藤田市長の一言

和やかな懇談会の中で、本当に一生懸命皆さん方が岡田地区のことを考え、一緒になつて、まちづくりをさせていただいている、その取り組みがよく理解ができて、本当によい移動市長室だったと感謝をしているところでございます。

非常に内容の濃い、よいお話の中から、これからのサロン、あるいはこれからのまちづくり、大きな示唆をいただいたとありがたく感じ取りました。皆様、どうもありがとうございました。



市役所からのお知らせ

●平成27年4月実施選挙日程

	立候補予定者事務説明会		告示日 (立候補 届出日)	選挙期日
	日時	場所		
福岡県知事 選挙	3月12日(木) 13時30分(予定)	県庁地下2号 会議室	3月26日 (木)	4月12日(日)
福岡県議会 議員 一般選挙	3月10日(火) 13時30分(予定)	県庁3階講堂	4月3日 (金)	
筑紫野市議会 議員 一般選挙	3月5日(木) 14時	生涯学習セン ター3階視聴 覚室	4月19日 (日)	4月26日(日)

統一地方選挙の日程をお知らせします

平成27年4月に執行予定の各種選挙について、主な日程をお知らせします。

●問い合わせ先

▽福岡県選挙管理委員会

☎(643)3077

▽筑紫野市選挙管理委員会

☎(923)1111

風しん予防接種の費用助成は3月31日までです

今年度で風しん予防接種費用の助成を終了します。対象の人は、次の項目を確認の上、風しん予防接種をご検討ください。

●対象

4月1日〜平成27年3月31日に接種を受けた次の①、②の人

①女性

妊娠を予定・希望している20歳以上50歳未満の人で抗体が不十分な人

②男性

抗体が不十分な妊婦の配偶者(または胎児の父親)で抗体が不十分な人

●受付期間

平成27年4月15日まで

●接種場所

任意の医療機関(指定はありません)

●助成金額

上限5000円(1回限り)

●申請に必要なもの

- ①認印
- ②振込先口座が分かるもの(通帳など)
- ③接種を受けた際の領収書の

④風しんの抗体検査の結果の
写し

⑤男性は妊婦の胎児の父親であることが確認できる書類母子健康手帳の保護者の欄などの
写し

●風しん予防接種費用助成交付の流れ

医療機関または筑紫保健福祉環境事務所で抗体検査を受け、抗体が不足している場合は、いったん全額自己負担で予防接種を受けてください。接種後、健康推進課窓口で申請により助成金を交付します。

●問い合わせ先

健康推進課(カミリーヤ内)
☎(920)8611

宝くじの助成金により自治会活動用品を整備しました

筑紫区第一自治会では、宝くじの助成金により自治会活動に利用する長テーパーおよびイスを整備しました。これは、一般財団法人自治総合センターによる平成26年度一般コミュニティ助成事業が採択されたものです。
土地区画整理事業に伴う新

公民館建設により、新たな備品を整備する必要があった折での整備で、これにより住民間の交流が促進されることが期待できます。

●コミュニティ助成事業に関する問い合わせ先 戦略企画課



▲筑紫公民館のテーブルとイスを整備しました



問い合わせ先で電話番号を掲載していない課・担当などは、市役所本庁 ☎(923)1111にお願いします

市役所からのお知らせ

平成27年度 親子教室への登録を受け付けます

子育て支援センターが行う、「イキイキッ子(春)」、前期「ひまわり」「たんぼぼ」「おひさま」の親子教室への参加者を募集します。

登録制で参加費は無料です。

子どもの健やかな成長のために、保護者とのスキンシップやコミュニケーションはとても大切です。子どもと向き合い、親子で触れ合いながら、保護者の皆さんが楽しく子育てができるように、年齢に合わせた遊び方や育児に関する相談、知識や情報の提供をしていきます。

- **対象** 市内在住の就学前の子どもとその保護者
- **申込期間** 2月16日(月)～2月27日(金)
- **申込方法** 次の会場で、保護者(父母または祖父母)が直接申し込みください。
- ※ 郵送、電話での申し込みはできません。
- ◆ **会場・日程・時間**
- ▽ 子育て支援センター、2月16日(月)～2月27日(金)の平日

のみ、8時30分～17時
▽ カミーリヤ(プレイルーム)、2月17日・24日(火)、9時30分～12時・13時30分～16時
※ 教室参加は平成27年4月～平成28年3月の期間に一度のみになります。一世帯一カ所のみです。

● **問い合わせ先**
子育て支援センター(平日8時30分～17時)
☎(922)7287

● **開催時間**
10時～11時30分(受付9時30分～9時50分)
※ 市民図書館(③)は、10時15分～11時15分(受付10時～10時15分)

教室名	子どもの対象年齢	番号	会場	開催日	定員
イキイキッ子(春)	就学前	春①	生涯学習センター(軽運動室)	4月～6月(第2、4木曜日)	25組
		春②	カミーリヤ(多目的ホール)	4月～6月(第1、3火曜日)	25組
ひまわり	1歳～1歳6カ月(平成25年9月2日～平成26年4月1日生)	③	市民図書館(集会室)	4月～9月第1木曜日	20組
		④	筑紫南コミュニティセンター(大研修室1)	4月～9月第2金曜日	20組
たんぼぼ	7カ月～11カ月(平成26年4月2日～平成26年9月1日生)	⑤	文化会館(和室)	4月～9月第3水曜日	15組
		⑥	カミーリヤ(和室)	4月～9月第2水曜日	15組
おひさま	2カ月～6カ月(平成26年9月2日～平成27年2月1日生)	⑦	文化会館(和室)	4月～9月第3木曜日	15組
		⑧	カミーリヤ(和室)	4月～9月第4金曜日	15組

高齢者・障害者のための成年後見相談会

成年後見制度は、認知症や知的障害、精神障害などの理由で、判断能力が不十分な人の財産と権利を守る制度です。この機会に、成年後見制度について何でも相談してください。申込不要、相談無料です。

- **日時** 3月3日(火)10時～12時、13時～15時
- **場所** 生涯学習センター3階 学習室1、2
- **相談役** NPO法人 高齢者・障害者安心サポートネット
- **相談内容** 成年後見制度(法定後見・任意後見)、相続、遺言、財産管理、死後事務など

- **対象者** 市内居住の認知症高齢者・知的障害者・精神障害者などの関係者で、成年後見制度の利用を希望する人
- **問い合わせ先** 生活福祉課 地域福祉担当

年金相談員(嘱託職員)を募集します

国保年金課医療年金担当に勤務する年金相談員を募集します。詳細は、問い合わせください。

◆ **応募条件**
▽ 社会保険労務士の資格者または同様の業務経験者で、3年程度の実務経験者

▽ 地方公務員法第16条に該当しない人
◆ **申込受付期間** 2月16日(月)～27日(金)
※ 受付時間は、開庁日の8時30分～17時

◆ **申込方法(提出書類)**
国保年金課で配布する公募申込書に必要事項を記入し、持参または郵送してください。郵送の場合は、2月27日必着です。

◆ **任用予定期間**
平成27年4月1日～平成28年3月31日
※ 更新することがあります。

◆ **勤務時間** 月々金曜日の週5日、8時30分～17時勤務。
◆ **報酬** 月額20万3900円

◆ **休暇** 年間の有給休暇は20日。他に特別休暇があります。
◆ **諸手当、社会保険** 交通費やボーナスの支給はありません。健康保険、厚生年金および雇用保険に係る保険料の本人負担があります。

◆ **申し込み・問い合わせ先**
〒818-8686 市内二日市西1-1-1
国保年金課 医療年金担当



市民歴史ゼミナール
「筑紫野の大宰府」

「クニから国、そして東アジアへ」(全3回)

筑紫野市は、多くの部分が水城・大野城・基肄城に囲まれています。1350年前の築造に至るまでの東アジアの動乱に、筑紫野の地がどのように関わっていたのか。3回に分けてその謎に迫ります。

第2回

「北部九州と東アジア・倭の五王の時代の対外交流」

今回は5世紀と6世紀の話です。当時の中国や朝鮮半島といった東アジア世界との交流が活発であった倭の五王の時代、筑紫野市を含めた北部九州と東アジアは、どのような関係にあったのでしょうか。今回から参加の人でも楽しんで聞くことができます。

- 日時 2月28日(土)、13時30分～15時30分
- 場所 歴史博物館2階 研修室



▲海上から望む沖ノ島

※申し込みは各回別に行います。第3回の申し込みは、3月15日号でお知らせします。

- 講師 辻田淳一郎さん(九州大学)
- 定員 先着70人(要申込)
- 申込開始 2月20日(金)、9時～
- 申込方法 電話または事務室にて直接申し込み
- 申し込み・問い合わせ先 歴史博物館 ☎(922)1911

消費生活センターだより

～まだまだ流行中！？ ワンクリック詐欺～

■ インターネット利用者は幅広く

総務省が発表した平成25年の報告書によると、スマートフォンの普及などにより、福岡県のインターネット利用率は82%まで増加しています。特に59歳以上の人の利用率が著しく上昇しており、それに伴い以前は若い人が多数を占めていたワンクリック詐欺の被害に遭う人の年齢層も幅広くなってきました。

■ 何気ない「ワンクリック」で被害が

サイトを閲覧中、年齢認証などで何気なくクリックしたところ、一方的に会員登録となり、高額な料金の請求を受けるというのがよくあるパターンですが、その後、請求画面が消えなくなったり、請求メールが多量に届いたりというような手口も増えています。特にスマートフォンで怪しいアプリをインストールさせられ、自分だけでなくアドレス帳に入っている他の人の連絡先まで、サイト

業者に流出させてしまうという被害も起こっています。

■ 不安をおもる画面が出てもしっかりして

お店で買い物をする際は、お店とお客が商品の内容と価格にお互い合意して契約が成立します。インターネットの場合も全く同じです。まずは、内容が分からないままクリックしただけで、直ちに契約が成立するわけではないことを覚えておいてください。画面上に、請求画面や個人を特定する情報が出てもしっかりして落ち着いて、決して相手に連絡をしないことが大切です。まずは消費生活センターにご相談ください。



●消費生活センター相談専用電話 ☎(923)1741 (平日9時～11時45分、13時～16時30分)

問い合わせ先で電話番号を掲載していない課・担当などは、市役所本庁 ☎(923)1111にお願いします

新しい地域支援のあり方を考えるフォーラム in 筑紫野

● 問い合わせ先 公益財団法人さわやか福祉財団 ☎03(5470)7751

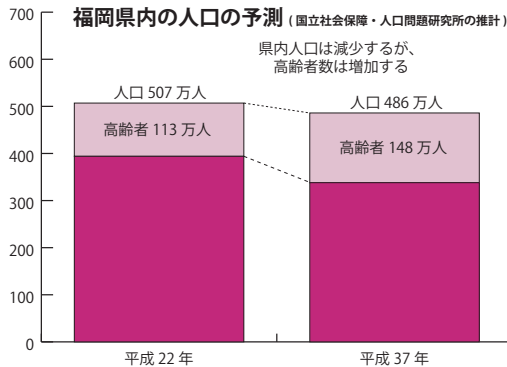
1月10日(土)、生涯学習センターにて、公益財団法人さわやか福祉財団主催で標記のフォーラムが開催されました。新地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業)が始まり、平成37年までに筑紫野市にあった「地域包括ケアシステム」の構築が求められる中で、目指す地域像や、いかに地域を支えるか、市民、医療・福祉関係者、行政で考えるためのフォーラムとなりました。その概要をお知らせします。

「新しい地域支援をどう地域で創り出すか」

基調講演 原則正さん(福岡県高齢者支援課参事)

高齢者人口、特に75歳以上の人が急激に増えていく中で、全体の人口が減少していくと予測されています。福岡県の平成22年の総人口は約507万人ですが、今後減少し、反対に65歳以上の高齢者は増える見込みです。世帯単位では、高齢者の一人暮らしと夫婦のみの世帯が増え、あわせて認知症高齢者も増加していく見込みとなっています。

筑紫野市を含む福岡都市圏



では、現在は若い人が多く高齢化率は低いですが、今後急速に高齢化が進むと予測されています。そのため、今からどのように取り組み、体制をつくっていくかが、地域の課題となります。

「地域包括ケアシステム」は、医療や介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される体制を平成37年までにつくっていく、というものです。これは、高齢者を地域で支え、できる限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることを目的にしたものです。

この大きな柱の一つに、在宅医療と介護の連携の推進があります。また、認知症の人が早期に医療に繋がっていくための、認知症初期集中支援チームの設置、地域で見守り支えるための認知症サポーターの養成などを進めます。他



福岡県高齢者支援課参事 原則正さん

に、日常生活の支援などが必要な軽度の人には、生活支援サービスの充実と社会参加を支援していくことで、高齢者の生きがいや介護予防につなげていきます。

今後、在宅での生活を支えるため、日中・夜間を通じた訪問介護や看護、通所と宿泊・訪問を組み合わせたサービスの充実などが必要と考えられています。

「これからの地域支援のあり方について」

阿部かおりさん(さわやか福祉財団九州1ブロック)

地域包括ケアシステムにおける「生活支援コーディネーター」の役割は、地域の地縁組織(自治会など)や各種団体などでつくる協議体同士やさまざまな主体との連携を図ることにあります。また、筑紫野市の地域には、自治会の福祉委員や、認知症サポーター、市民後見人のほか、さまざまな主体があります。それらがつながり、ネットワークを作っていくれば大きな社会資源になります。

「地域包括ケアシステムにおける市民後見人の重要性」

森山彰さん(NPO法人高齢者・障害者安心サポートネット理事長)



高齢者・障害者安心サポートネット理事長 森山彰さん

高齢者が増えて行く中で、医療を受ける際の説明と同意、介護サービスを受ける際のケアプラン策定の関与、計画、多様なサービスとの契約など、十分に理解した上での選択・契約・受領といったことが難しくなってきました。地域包括ケアのサービスが充実しても、受け手が受けられないことも考えられます。そのため、市民後見人の選任、活用が不可欠となります。

市民後見人は、社会貢献への意欲が高い市民が学習し、組織に所属し、活動すること、いつでも、どの地

新しい地域支援のあり方を考えるフォーラム in 筑紫野



▲中央区医師会の田中医師(左)と筑紫医師会の三原医師

域でも養成、活用ができません。財産管理のみではなく、生活の世話、医療や介護の適切なサービスを受けさせる、それにより充実した生活を送るといった、市民の目をもっています。ボランティアなので、フットワークがよく、親しみやすい、地域の社会資源(医療・介護など)に詳しく、活用がうまい、地域の助け合いや支援のネットワークを作りやすい、などの点に優れています。そのため、助け合いで問題を解決していく地域福祉の担い手としての役割を果たすことが十分期待できます。

「地域包括ケアに向けた医療の動き」

田中耕太郎さん(福岡市中央区医師会会長)と三原宏之さん(筑紫医師会副会長)の対談から

「社会保障・税一体改革大綱」では「医療提供体制の見直し」と「医療・介護の連携による地域包括ケアシステム」の2つが大きな柱となっています。

筑紫野市では約10万人の市民のうち10%、約1万人が高齢者のみで生活しています。そうすると病院に行けない場合には、昔行っていた「臨時往診」のように在宅医療として医師が訪問するようになりまます。また、医療だけでなく介護保険についての知識も必要のため、他の診療科の医師と連携して取り組んでいます。筑紫野市では医療、介護、行政といったそれぞれが連携して、モデル事業を行い、皆で取り組むと課題解決しやすいことが分かりました。地域包括ケアシステムを作り上げるために、あと10年、地域の皆さんと今から準備していきましょうとしたシステムを作

ることができると思っています。

パネルディスカッション

「新しい地域支援の仕組みを考える」

パネリスト

▽中村喜美子(市健康福祉部長)

▽木村孝さん(筑紫野市社会福祉協議会事務局長)

▽大西正則さん(筑紫野市健康づくり運動サポーター会長)

▽椎葉真弓さん(筑紫野市本町区長)

アドバイザー 森山彰さん

パネルディスカッションでは、市健康福祉部長から今後の課題として、市の事業だけでは超高齢社会を支えることは難しいため、地域との連携が重要になり、地域資源の発掘や生活支援サービス創設の働きかけを行いながら支え合う体制作りを進めていきたい、と説明を行いました。

次に、木村さんからは筑紫野市社会福祉協議会が取り組む、福祉委員の委嘱、ふれあいいきいきサロンの開催、福祉車両の貸出について説明がありました。



本町区長 椎葉 真弓さん

筑紫野市健康づくり運動サポーター会長 大西 正則さん

また大西さんからは、筑紫野市健康づくり運動サポーターの活動の紹介として、市の健康推進事業(ウォーキング、高齢者健康学級など)のサポートを行っているという報告がありました。また、公民館などに来ない高齢者にどのように参加してもらうかが今後の課題ということでした。これからもサポーターの養成に力を入れていきたいということでした。

の説明がありました。子どもたちや区の皆さんの参加のもと、交流サロンに限らず他の行事もサロンを兼ねて高齢者に参加してもらっているとのことでした。今後、新しい地域支援を投げかけられたときに行政区としてどのように取り組んでいくかが課題ということでした。

アドバイザーの森山さんからは、皆さんの素晴らしい取り組みが市全体に広がってほしい、という話がありました。また、地域包括ケアシステムとは何か、なぜ必要か市民には伝わっていないため、より一層啓発してもらいたい、との意見がありました。



▲それぞれの取組内容と積極的なご意見・提案があったパネリストの皆さん

1/25

文化財防火デーにあわせて
訓練を実施

武蔵寺消防演習

1月26日の文化財防火デーにあわせて、市内武蔵の武蔵寺にて消防演習を実施しました。

筑紫野太宰府消防本部、消防団二日市分団、二日市消防後援会の皆さんが参加し、機敏な動きで迅速に水を上げ、放水を行いました。

演習後には住職から「武蔵寺全体が文化財と言えるので、訓練をしていただけると大変心強い」と謝辞がありました。



▲素早く放水を行った消防署員と消防団員

1/6

杉山三代の功績を
市の宝に

「郷土の作家コーナー」 除幕式

10月22日に寄贈いただいた、杉山三代(杉山茂丸、夢野久作、杉山龍丸)に関する書籍82冊を配架する「郷土の作家コーナー」を設置しましたので、除幕式が市民図書館で行われました。寄贈いただいた杉山満丸さんには藤田市長から感謝状が贈られました。

館内でのみの閲覧となりますが、市民図書館を訪れた際には、ぜひ手に取ってご覧ください。



▲杉山満丸さん(左)に感謝状を贈呈しました

1月
上旬

ふるさとの伝統行事で今年の無病息災を願う

市内各地でほうげんぎょうが行われる

新年を迎え、市内の各地でほうげんぎょう(ほんげんぎょう、どんど焼き)が行われました。

筑山中学校では、1月10日に毎年の伝統行事として行われ、今年で30回目を迎えました。

1・2年生のマラソン、部活動対抗駅伝大会に続き、天高く組み上げられたほうげんぎょうへの点火が行われ、今年一年の無病息災そして3年生



▲筑山中学校で毎年行われる豪快なほうげんぎょう

の希望進路実現への願いが込められた燃え上がる炎を生徒、職員、PTAをはじめとする地域の皆さんで囲み、思いを新たにしました。

また、二日市小学校では、二日市コミュニティ運営協議会設立後の初めての取り組みとして1月12日に行われ、子どもから大人まで多くの人が集まり、今年一年の無病息災を願いました。



▲二日市小学校では地域の皆さんでにぎわいました

1/11 今年も地域の安全安心を守ることを誓う

平成27年筑紫野市太宰府市合同消防出初式

今年も出初式を筑山中学校で開催し、筑紫野市太宰府市の両市消防団員、消防本部職員のほか、多くの皆さんが来場しました。

式では勇壮な分列行進を行い、また日頃の訓練の成果である、消防団員によるポンプ操法や消防本部による消防演習が行われ、最後に宝満川河川敷で両市消防団による一斉放水が行われました。



▲消防団山家分団による、規律正しい小型ポンプ操法



▲筑紫野太宰府消防本部による消防演習



▲筑紫野市、太宰府市、両市消防団による一斉放水

1/18 ゴールを目指して、寒風の中たすきをつなぐ

第59回筑紫野市駅伝大会

筑紫野市の新春の風物詩として定着し、今年で59回目を迎えた「筑紫野市駅伝大会」が、総合公園で開催されました。

当日は肌を刺すような寒風が吹く一日でしたが、出場した53チームのランナーたちは、仲間の応援に励まされながら懸命にたすきをつないでいました。

【大会結果】

- 中学の部 優勝 筑紫野南中陸上部A
- 高校の部 優勝 九州産業高校陸上競技部
- 一般の部 優勝 九州産業高校駅伝部OBチーム



▲一斉にスタートを切るランナーたち



▲一般の部では職場や保護者会などからも参加がありました

地域づくりをすすめたいという願いをこめて名付けました。

【問い合わせ先】生涯学習課

☎ 092(918)3535 / FAX 092(923)0416

電子メール k-gakushuu@city.chikushino.fukuoka.jp



「日本語教室ボランティアスタッフ研修会」

日本語ボランティア スキルアップ講座 ~日本語の教え方ワークショップ~

☎ 生涯学習課 生涯学習推進・青少年担当「日本語教室」 ☎ (918)3535(代表)

日本語教室で、すぐに実践できるいろいろな活動例をご紹介します。地域の日本語教室でボランティア活動中の方だけでなく、日本語ボランティアに興味のある方ならどなたでもどうぞご参加ください。

◆日時・内容等 ※都合により変更になる場合があります

回	日時	場所	内容(予定)	講師
1	3月3日(火) 13時30分~15時30分	生涯学習センター 3階 学習室6	日本語教室で楽しくできる レクリエーションの取り入れ方	佐藤 靖典さん(NPO法人福岡県 レクリエーション協会専務理事)
2	3月10日(火) 13時30分~16時30分	生涯学習センター 3階 視聴覚室	会話が続く 日本語の会話指導のコツ	守山 恵子さん(福岡女学院 大学人文学部 准教授)
3	3月15日(日) 13時30分~16時30分	生涯学習センター 3階 学習室6	来日直後の外国人に対する 日本事情指導	篠崎 大司さん(別府大学文学 部国際言語・文化学科 准教授)

◆参加費 無料

◆対象 「日本語ボランティア」に関心のある人ならどなたでも

◆申込方法 2月28日(土)までに、生涯学習課生涯学習推進・青少年担当まで、電話、メールまたは生涯学習センターに直接来館のうえ、申し込みください。(メールの場合、表題に「日本語ボランティアスキルアップ講座」と記入のうえ、①住所、②氏名、③電話番号をお知らせください)

◆申し込み・問い合わせ先 生涯学習課 生涯学習推進・青少年担当
☎ (918)3535(代表) 電子メール: k-gakushuu@city.chikushino.fukuoka.jp



【筑紫野市日本語教室「ワイワイ日本語ちくしの」学習のようす】

☆講座受講後は日本語教室に参加してみませんか？

筑紫野市日本語教室 ワイワイ日本語ちくしの

市内の外国人の方のための日本語教室です。地域のボランティアスタッフが中心となって楽しく活動しています。見学は下記までご連絡ください。

◆日時 毎月第1~4火曜日 10時~12時

◆場所 生涯学習センター

☎ 生涯学習課生涯学習推進・青少年担当
「日本語教室」係 ☎ (918)3535(代表)

日本語教育専門書籍を寄贈

梅埜 國夫さん(市内筑紫駅前通在住)から、日本語教育専門書籍等120点余を寄贈していただきました。故・秀子夫人が日本語教師として活動時の教材や、テキスト、辞書等の貴重な資料です。梅埜さんは「筑紫野市にも日本語教室ができた」と聞いた。そこで活用してもらえれば」とのお申し出でした。

教材は日本語教室で大事に使わせていただきます。ありがとうございました。



【梅埜 國夫・秀子夫妻】

☎ 生涯学習課
☎ (918)3535(代表)



ちくしの文化講座 歴史講座

人物歴史講座

☎ 生涯学習課 ☎ (918)3535(代表)

“人生は先達に学べ!” 人となりをよみがえらせる名人が、歴史から先達の生き方を通して、人生の教訓やヒント、学ぶことの楽しさを語ります。

第6回「松陰と松下村塾生たち」

~維新の原動力~

明治維新の原動力となった人物を多数輩出した「松下村塾」。塾生たちが幕末の時代にどのような活躍をしたのか、妹「文」の話も織り交ぜながら語っていただきます。



◆日時 3月15日(日) 10時~12時 (時間延長の場合あり)

◆場所 生涯学習センター3階 視聴覚室

◆対象・定員 成人・70人

◆語り手 今長谷 照子さん(元篠栗町図書館副館長)

◆受講料 510円

※申し込み不要。当日会場で受講料をお支払いください。

「もやい」とは、地域共同体をさしてあり、地域のふれあいや仲間づくり・連帯をあらわすことばです。お互いに交流・連帯して

生涯学習ボランティアバンク
このゆびとまれ♪^{こうりゅうかい}交流会

問 ボランティアバンク事務局 ☎ (918)3220(直通)

3月 は全地域合同で開催します。
「脳トレお元気チェック」「缶トリーゲーム」など誰にでも簡単に負担なく参加できるニュースポーツを紹介し、サロン活動などに取り入れてみてはいかがですか。お誘い合わせの上、気軽にご参加ください。

- ◆日時 3月6日(金) 13時30分～15時30分
- ◆場所 カミーリヤ 多目的ホール
- ◆対象 ボランティアバンク登録者およびボランティアに興味のある人はどなたでも
- ◆参加費 無料
- ◆持参品 上靴、飲み物、タオル
- ◆申込方法 下記ボランティアバンク事務局まで電話等でご連絡ください。

☆「このゆびとまれ♪」とは…?

筑紫野市ボランティアバンクの会が行っている事業で、毎月ボランティア活動に役立つ技の学習や情報交換などを、市内各地域のコミュニティセンターで行っています。ボランティアに興味のある人はどなたでも参加できます。27年度の予定など、詳細は広報でお知らせします。



▲昨年の活動の様子

- ◆申し込み・問い合わせ先
生涯学習ボランティアバンク事務局
生涯学習センター内
☎ (918)3220(直通) FAX (918)3230
- ※開室時間：月～金曜日 9時30分～16時30分
- ホームページ <http://www.boraban.sakura.ne.jp/>
- 電子メール boraban-chikushino@rondo.ocn.ne.jp

生涯学習センターからのお知らせ

生涯学習センター 2月の休館日

2月23日(月) 毎月第4月曜日は定期休館日。
館内清掃(ワックスがけ等)のためお休みです。

2月24日(火) 毎年2月と8月の第4火曜日はエレベータ等の施設保守点検および害虫駆除のためお休みです。

問 生涯学習課 ☎ (918)3535(代表)



筑紫南コミュニティセンター図書室 はらっぱの会
おはなし会^{かい}ボランティア講座^{こうぎ}

問 はらっぱの会 ☎ (927)1216(直通)

読 み聞かせに興味のある方ならどなたでもどうぞ。読み聞かせの基本から学びます。

- ◆日時 2月23日(月) 13時30分～15時30分
- ◆場所 筑紫南コミュニティセンター 図書室
- ◆講師 野崎 文子さん
- ◆申込方法 筑紫南コミュニティセンター図書室まで電話で申し込みください。
- ◆申込締切 2月21日(土)
- ◆問い合わせ先 筑紫南コミュニティセンター 図書室 はらっぱの会 ☎ (927)1216(直通)
- ※開室時間：火～土曜日 10時～17時
- はらっぱの会ホームページ
<http://blog.goo.ne.jp/minami-harappanokai>
- ▼講座のあとはおはなし会に参加してみませんか?

筑紫南コミュニティセンター図書室 おはなし会の予定

名称	開催日	対象
はらっぱの会のおはなし会	第1木曜日 11時～	年齢制限なし
	第2土曜日 11時～	
	第3火曜日 11時～	
金のすずのおはなし会	第2木曜日 11時～	0歳～2歳対象
赤ちゃんと絵本の会 まんまるのおはなし会	第3木曜日 11時～	0歳～2歳対象
ぶっくままプチのおはなし会	第4木曜日 11時～	年齢制限なし

竜岩自然の家からのお知らせ

竜岩自然の家^{たついわしぜんいえ}管理棟^{かんりとう}
改修工事^{かいしゅうこうじ}のお知らせ

竜岩自然の家管理棟の老朽化に伴い、下記の日程で改修工事を行います。工事期間中は利用者、近隣住民の皆様にはご不便ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。なお、工事期間中も事務室では通常業務を行っています。施設予約等は下記までお願いします。

- ◆工事期間 2月～3月末頃
- ◆工事箇所 竜岩自然の家管理棟

☆施設予約、問い合わせは
竜岩自然の家の休所日
(毎週水曜日を除く9時～17時の間)にお願いします。



問 竜岩自然の家

【竜岩自然の家管理棟】

☎ (921)3455(市内柚須原 373-1)

図書館報 第48号
う ちゅう とびら
宇宙への扉

【問い合わせ先】
市民図書館
☎(928)4343

図書館という知の場所が、宇宙へも繋がれる可能性を秘めた、扉にあたる場所であって欲しいという願いから、図書館報は「宇宙への扉」と名づけられています。



「天拝古松」詩碑(市民図書館入口横)



詩の元になった天拝古松

天拝山頂の老松は筑紫の地のシンボルでしたが、昭和5年の暴風で倒れました。その姿をしのび詩魂を傾けたといわれています。

松の骸を見つけ
笑ひさざめきつ
木挽きしけむが
飛び去りしもの
ころは知らざりき。
あはれ
目に追へど
かの老いて巨なるもの
ふるさとの空に無く
冬ざれの
白縫筑紫。

ふるさととびとら
おもふらく
ふるさとに
よるべなき
精霊のごとく
かなしびの
嵐にまぎれ
そは いづかたとなく
天翔りたるにあらずや。
日ならずして
ふるさととびとら

筑紫の
天拝山の
いただきに
巨なる鳥の
飛びたちかぬる
すがたして
千とせ経し
松の見えしが
今は在らぬを
いぶかしみ
問へども
ふるさととびとら
興なげにいふ
いづれの年の
夏なりけむ
台風に斃れきと。
おもふらく
ふるさとに
よるべなき
精霊のごとく
かなしびの
嵐にまぎれ
そは いづかたとなく
天翔りたるにあらずや。
日ならずして
ふるさととびとら

天拝古松

安西 均 (1919-1994)

詩人。市内筑紫生まれ。新聞記者、出版社などに勤務しながら現代詩壇で活躍した。歴史や古典に対しての造詣が深く、ものごとを深く掘り下げる鋭い視点とともに、情緒豊かにその背景までも眼前に浮かび上がらせる言葉で詠っている。現代詩人会会長を務めた。



安西 均



筑紫神社 詩碑

筑前・筑後を合せて「筑紫の国」と名づけ九州を「筑紫の島」とさえ称した
ああ かくも大いなる筑紫
ここはその発祥地であり中心地である
ここ筑紫のもまほるばに鎮まる産土の神は
われわれの遠い祖先の喜びであり
現代のわれわれの誇りであり
われわれの子孫が受けつぐべき聖域である

遙かな古代

上の二つの詩は、市内筑紫で生まれた詩人「安西 均」が詠んだ詩です。いずれの詩もふるさとへの深い想いを窺うことができます。

筑紫野市は、自然に恵まれ、豊富な文化遺産があります。

万葉集から現代に至るまで、多くの作品が作られ、私たちに郷土の素晴らしさを伝えてくれます。

皆さんも、図書館で詩歌にふれ、地域で培われてきた文化や自然に浸る時間を過ごされてみてはいかがでしょうか。ぜひ、カウンターでご相談ください。

小学校の授業で図書館見学を行いました

市民図書館に、昨年9月から12月にかけて、二日市東小学校と二日市東小学校スマイル学級、阿志岐小学校、原田小学校、山口小学校から2年生が生活科の学習に来てくれました。

公共施設でのマナーや、図書館での「走らない」、「お話は小さな声で」、「食べたり飲んだりしない」という三つの約束について、子どもたちはしっかりその理由を答えて、正しく図書館を利用してくれました。



移動図書館車つくしんぼ号を見学している二日市東小学校のみんな。本が3,000冊も積まれていると知ってびっくり。移動図書館車は約3,000冊の本を積み、2週間をかけて市内39カ所を巡回しています。



利用者端末を使って本を探している山口小学校のみんな。お友達と仲良く相談しながら本を探しているところです。みんな慣れた手付きで上手に利用者端末を操作しています！



図書館の中に入る前に、紙芝居を使って図書館のマナーについて勉強している阿志岐小学校のみんな。とても真剣に聞いています！



自由閲覧の時間に思い思いの本を選んで読んでいる原田小学校のみんな。利用者端末を使って探している本の場所を確認して読みたい本を見つけることができました！

図書館では、本の借り方、返し方、また読みたい本の探し方について学びました。また拡大読書器や点字図書、録音図書のコーナーでは全ての市民に開かれていることも学び、建物はもちろん、本や棚などはみんなで使うものだという事、この図書館を支えている人たちがいるということについても知ることができたようです。

※見学時、ご来館の皆様にはご協力いただき、ありがとうございました。

たんじょうび
お誕生日
おめでとう!

お誕生日の思い出に……3歳まで

はまべ まひろ
濱部真大ちゃん 1歳
(2月4日生まれ) 紫



真大くん1歳おめで
どう♡元氣いっ
ぱい笑顔いっぱい
で、すくすく大き
くなつてね★

なかむら いっせい
中村一惺ちゃん 1歳
(2月26日生まれ) 杉塚



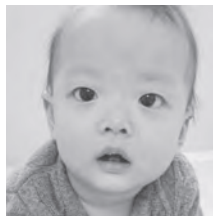
★笑顔いっぱい★
★の1年になり★
★ますように★
★★♡★
★★★

こみや そうしん
小宮颯心ちゃん 1歳
(2月5日生まれ) 美しが丘北



いつも心をぼつか
ぼかにしてくれる
颯ちゃんスマイル
♡元氣にすくすく
大きくなあれ♪

うめい はるか
梅井遙香ちゃん 1歳
(2月26日生まれ) 二日市中央



一歳おめでとう。
遙香ちゃん笑顔
が大好きです。こ
れからも一緒に成
長していこうね。

やの きぬか
矢野絹果ちゃん 1歳
(2月5日生まれ) 筑紫



笑顔がちゅらさん
♡絹果1歳おめで
どう! 沢山食べて
大きくなあれ♪ね
★ねと仲良くね★

いで みつひろ
井手満博ちゃん 1歳
(2月14日生まれ) 若江



最近筑紫に住む事
になった満博くん
ママの育つた筑紫
で健康で強く大き
く育つてね♡♡

もくだ まさと
元田真聖ちゃん 2歳
(2月6日生まれ) 塔原東



真聖君♡2歳のお
誕生日おめでとう
♪いつも、元氣な
笑顔ありがとう♡

やました さきの
山下咲乃ちゃん 2歳
(2月13日生まれ) 筑紫



咲乃2歳おめでと
う♡これからもね
えねと元氣いっぱ
い歌つて踊つてた
くさん笑おうね♪

よしむら ゆな
吉村優那ちゃん 3歳
(2月8日生まれ) 筑紫



大好きな優那♡優
那の成長が楽しみ
です。そしてこれ
からいっぱい思い
出を作ろうね★

なかの はるな
中野晴音ちゃん 3歳
(2月28日生まれ) 紫



お喋り好きなハル
ちゃん★もう赤
ちゃんじゃないよ!
という言葉に成長
を感じているよ。

おおや こうの すけ
大矢昂ノ輔ちゃん 3歳
(2月10日生まれ) むさしヶ丘



昂ノ輔、お誕生日
おめでとう♪これ
からも兄弟仲良く、
明るく元氣に育つ
てね★大好き♡

★ 2月生まれ ★

◎お誕生日おめでとう! コーナーの申
し込み方法を6月生まれの子どもか
ら変更します。詳しくは下の欄を確
認してください。

●問い合わせ先 秘書広報課

お誕生日おめでとう! コー
ナーの受付方法を変更します

コーナーへの申し込みの機会を増やすため、
6月生まれの子ども(6月1日号、15日号掲載
分)から次のとおり変更します。

●新しい申込方法

誕生月の3カ月前の初日から20日間程度、
電子メール、FAX、郵送で受付。(定員を超
えた場合は月末に抽選を行います)

●定員 5月生まれの子どもから24人に変更
しています。

6月生まれの子どもの申込方法

★受付期間 3月2日(月)～20日(金)

★申込方法

電子メール、FAX、郵送(ハガキまた
は封書)に記載事項を記入して申し込んで
ください。(当日消印有効)

応募の中から抽選で24人までを掲載しま
す。(各号12人)

※電話では受け付けを行いません。

★記載事項

「お誕生日おめでとう!」コーナー名、
子どもの名前(漢字、ふりがな)、誕生日(年
月日)、保護者氏名、住所、電話番号

★申し込み先

▽電子メール

nishokounou@city.

chikushino.fukuoka.jp

▽FAX (022)53091

▽郵送の場合

〒818-8886(住所記入不要)

筑紫野市役所秘書広報課あて

後日、抽選の結果を送付します。



●問い合わせ先 秘書広報課 広報広聴担当

お知らせ コーナー

Information

お知らせ

住宅用火災警報器設置促進のため、消防職員が戸別訪問します

県では平成21年5月31日まで全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。(マンションなど、自動火災報知設備が設置されている場合は不要です。)

筑紫野消防署では、平成23年9月から住宅火災による死傷者をなくすため、管内の戸建住宅を消防職員が訪問していましたが、平成25年で全世帯訪問が終了しましたので、平成27年2月から前回訪問の不在宅および未設置宅の戸別訪問を実施し、住宅用火災警報器の設置を促進するための説明を行います。

電話番号案内

- ▷ 市役所 (923)1111
- ▷ 上下水道料金総務課 料金担当... (923)7111
- ▷ 上下水道工務課 給排水担当 ... (923)7172
- ▷ 山口コミュニティセンター (922)2551
- ▷ 筑紫コミュニティセンター (926)2913
- ▷ 山家コミュニティセンター (926)2809
- ▷ 御笠コミュニティセンター (922)2601
- ▷ 二日市コミュニティセンター ... (920)5123
- ▷ 筑紫南コミュニティセンター ... (919)8400
- ▷ 生涯学習センター (918)3535
- ▷ 市民図書館 (928)4343
- ▷ 歴史博物館 (922)1911
- ▷ 人権文化センター (926)4136
- ▷ カミリーヤ (920)8000
- ▷ 文化会館 (925)4321
- ▷ クリーンヒル宝満 (926)5300
- ▷ 筑慈苑(火葬場) (926)1892
- ▷ 社会福祉協議会 (920)8008
- ▷ シルバー人材センター (919)7755
- ▷ 筑紫野警察署 (929)0110
- ▷ 筑紫野消防署 (924)5034

なお、消防職員が警報器を販売するようなお知らせはありませんが、悪質な訪問販売には注意してください。

- 期間 2月から訪問実施予定
- 場所 二日市地区
- 問い合わせ先 筑紫野消防署 警備第1係 ☎(924)5035
- ※戸別訪問は、玄関先での対応となりますので、家の中には上がりません。

あんない

児童劇団つばさ定期公演 ミュージカル「STARS」

- 日時 2月15日(日)、13時30分開場、14時開演 ● 場所 小郡市文化会館大ホール ● 料金 無料
- 問い合わせ先 児童劇団つばさ (山崎) ☎0960(0)5506(2)00554

イベント

筑紫区福祉部セミナー

歳をとっても、認知症になっても安心して豊かに暮らせるまちづくりについて考えてみませんか。(申込不要、参加無料)

- 日時 3月7日(土)、10時〜12時 ● 場所 筑紫公民館 ● 講師 大谷るみ子さん(グループホーム長) ● テーマ まちでみんなが認知症の人をつつむ ● 問い合わせ先 筑紫区福祉部 ☎(926)5577

九博子どもフェスタ

人気の「貝殻キャンドルづくり」など各種体験コーナーで楽しみながら、いろいろなことを学んでください。(参加無料)

12月の交通事故

- 市内の人身事故のみ
- ・発生件数 50件(668件)
 - ・死者数 0人(1人)
 - ・傷者数 68人(897人)
- 死者・傷者訳の主なもの
- ・自転車 2件(107件)
 - ・高齢者(65歳以上) 18件(187件)



飲酒運転事故件数0件(3件)
※()内は平成26年1月〜12月の累計

- 日時 2月22日(日)、10時〜16時 ● 場所 九州国立博物館エントランスホール、ミュージアムホール他 ※同時開催「筑紫地区小学校児童画展」2月17日(火)〜22日(日)、10時〜17時 ● 問い合わせ先 九州国立博物館を愛する会 ☎050(5)542(8)600 / HP <http://www.kyuhaku.jp>

福岡共同公文書館企画展 「福岡県の災害の記録」

平成3年の台風17号・19号、平成17年の西方沖地震、平成24年の九州北部豪雨など、福岡県に甚大な被害をもたらした災害の記録を集めて紹介します。

- 日時 2月17日(火)〜3月29日(日)、9時〜17時 ● 場所 福岡共同公文書館(市内上古賀) ● 問い合わせ先 福岡共同公文書館 ☎(016)0190 / HP <http://ko>

学校給食フェア

- 日時 3月1日(日)、10時〜16時30分 ● 場所 福岡県学校給食会(市内紫) ● 内容 親子クッキング(事前申込が必要)、学校給食の試食、クイズラリー、体験活動コーナーなど ● 申し込み・問い合わせ先 県体育スポーツ健康課「学校給食フェア」係 ☎(643)3022

耳の日イベント

- 日時 3月1日(日)、10時〜15時 ● 場所 アクロス福岡福岡市中央区) ● 内容 講演会、相談、体験コーナーなど ● 問い合わせ先 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会広報担当 宿久耳鼻咽喉科 ☎(574)4187

bunshyokan.pref.fukuoka.lg.jp/

福岡県発達障害者支援センター 啓発事業講演会

●日時 3月7日(土)、13時〜16時
 ●場所 岡垣サンリーアイ(遠賀郡岡垣町)
 ●講演 「発達障害の当事者が求める支援を考える〜高機能ASD児の10年間の追跡調査の結果を通して〜」木谷秀勝さん(山口大学教授)
 ●定員 400人(参加無料) ※2月27日(金)までに申し込み
 ●申し込み・問い合わせ先 福岡県発達障害者支援センター ゆう・もあ ☎0947(46)95005

ぼしゅう

教職員・親のためのDV防止セミナー

子どもへのDVの正しい知識と、学校や家庭でできる防止教育について学んでみませんか?
 (全3回、参加無料、要申込)
 ●期間 ①2月22日(日)、10時〜15時、②3月1日(日)、10時〜12時30分、③3月8日(日)、13時〜16時
 ●場所 クローバープラザ(春日市)
 ●対象 教育関係者、保護者、関心がある人
 ●内容 DVが与える影響について、医師などによる講演
 ●申し込み

み・問い合わせ先 福岡県男女共同参画センターあすばる ☎(584)1261

精神保健福祉家族講座

●日時 2月24日(火)、14時〜16時
 ●場所 筑紫総合庁舎(大野城市)
 ●内容 講演「地域で暮らす準備って何だろうか?」退院支援の現場から〜
 ●対象 精神障害者の家族など
 ●定員 50人
 ●申込方法 2月17日(火)までに電話で申し込み
 ●申し込み・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所健康増進課 ☎(513)5585

博多座「市民半額観劇会」

歌舞奏スベシヤル(出演 五木ひろしほか)が半額で観劇できます。
 ●日時 平成27年4月 ①10日(金)11時 ②11日(土)15時30分 ③13日(月)11時 ④13日(月)15時30分 ⑤14日(火)11時 ⑥15日(水)11時 ⑦15日(水)15時30分
 ●場所 博多座(福岡市博多区)
 ●料金 A席6500円(通常1万3000円)※手数料等別途
 ●申込方法 ハガキに希望日時(一通1公演)、参加人数(2人まで)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、2月23日(月)までに〒810-8799 日本郵便(株)福岡中央

郵便局留「市民半額会」あて郵送
 ●問い合わせ先 日本演劇興行協会市民半額会事務局 ☎(751)82508

生募集

●募集科目 自動車整備科(20人)、メカトロニクス科(20人)、建築科(30人)、介護サービス科前期30人
 ●応募期限 3月6日(金)
 ※介護サービスは2月27日(金)
 ●選考方法 筆記試験、面接 ※詳細はハローワークにある入校願書を確認してください
 ●問い合わせ先 県立久留米高等技術専門学校 ☎0942(32)8795

KBC点字教室

●期間 4月7日(火)〜6月30日(火)、毎週火曜日、10時〜12時
 ●場所 KBC会館(福岡市中央区)
 ●定員 先着20人
 ●申込方法 3月2日(月)9時30分から電話受付
 ●申し込み・問い合わせ先 KBC開発株式会社点字教室係 ☎(751)4070

軟式野球公認審判員募集

●対象 野球の愛好者で健康な男女(初心者歓迎)
 ●研修会 毎月第2・4水曜日、19時30分〜21時 ※4月からは日曜日に変更

●場所 生涯学習センター
 ●審判一般、学童の各種大会、リーグ戦および早朝、ナイターに派遣
 ●問い合わせ先 全日本軟式野球福岡県連筑紫支部(本岡) ☎(923)4709

さるびあ学園日中一時支援事業ほへみクラブ

●利用日 3月12日(木)〜4月3日(金)
 ●対象 市内に居住する地域生活支援受給者証の交付を受けている人
 ●申込方法 2月16日(月)〜25日(水)に電話で申し込み
 ●申し込み・問い合わせ先 筑紫野市さるびあ学園 ☎(926)7800

骨盤体操教室

骨盤体操で骨盤のズレやゆがみを解消しませんか。(参加無料)
 ●日時 3月12日(木)、10時〜12時
 ●場所 筑紫野市シルバー人材センター(市内岡田カミリーヤ南側)
 ●対象 市内に住む60歳以上の女性
 ●定員 先着20人
 ●申し込み・問い合わせ先 同センター ☎(919)7755

ボーイスカウト団員募集

ボーイスカウトは、野外活動を主にした青少年教育活動です。
 ●対象 小学校1〜3年生の男子、

サークル

8人(学年は27年4月時点)
 ●申込方法 本人と保護者の氏名、住所、電話番号、小学校名を記入しハガキまたはFAXで申し込み
 ●申し込み・問い合わせ先 〒818-0085 市内針摺北9-2 ボーイスカウト筑紫第2団事務局(深浦) ☎FAX(924)58228

柔道

楽しみながら柔道を習い、同時に礼儀作法を身につけましょう。指導者も多数います。

●日時▽月・水曜日、18時〜20時▽土曜日、15時〜17時
 ●場所 農業者トレーニングセンター
 ●問い合わせ先 校武会(小島) ☎(925)2078

還暦軟式野球

これからです。打って走って楽しく野球をやりませんか。
 ●対象 59歳以上の人
 ●練習日 火・土曜日または日曜日
 ●場所 農業者トレーニングセンター
 ●問い合わせ先 筑紫球友クラブ(花田) ☎0907(7383)8995

そつだん(無料)

弁護士による法律相談

●相談内容 金銭・不動産・相続などの日常生活の法律相談 ●利用者 市内在住の人 ●相談場所 福岡県弁護士会 二日市法律相談センター 市内二日市北1-3-8 ●利用回数 年度内1回まで ●利用方法 ①総務課へ電話で申し込む、②紹介状を受け取る、③二日市法律相談センターに電話し、相談日時を予約する。相談時間は30分程度です。

※金銭相談のうち「多重債務の相談」は紹介状は不要です。直接、二日市法律相談センターへ問い合わせください。●受付開始 3月2日(月)、8時30分～ ※毎月先着20人まで。今回の受付は3月分です。●申し込み・問い合わせ先 総務課総務担当 ☎(923)1111

定例行政相談

●相談内容 国の仕事、県・市町村が国から委任されて行っている仕事や国の補助金を受けて行っている仕事などについての意見・苦情・要望などの相談 ●

日時 3月4日(水)、13時～16時
※予約不要 ●場所 市役所第3別館第14会議室 ●問い合わせ先 市総務課総務担当 ☎(923)1111

健康相談

健康づくりについて、保健師、管理栄養士、健康運動指導士が相談に応じます。

●日時 第2木曜日(次回は3月12日)、9時～12時・14時～17時 ●場所 カミリーヤ ●申込方法 電話またはFAXで申し込み ●申し込み・問い合わせ先 健康推進課 ☎(920)8611 / FAX(920)8611

2(6)6006

家庭児童相談室

経験豊富な家庭児童相談員が、子どもに関わる相談に応じます。

●日時 平日の9時～16時 ●場所 市福祉事務所相談室 ●問い合わせ先 ▼子育て支援課 ☎(923)1111 ▼相談室直通 ☎(921)1308

年金相談

●日時 月々金曜日(祝日除く) ●場所・問い合わせ先 市国保年金課 年金担当窓口 ☎(923)1111

**青少年電話相談室
ヤングテレフォンちくしの**

●開設日時 月・火・木・金曜日(祝日除く)、10時～18時 ●相談電話番号 ☎(923)7773

結婚相談・心配ごと相談

▽結婚相談 ●日時 毎月第1～3日曜日、10時～15時 ●場所 カミリーヤ1階相談室
▽心配ごと相談 ●日時 毎週火曜日(祝日を除く)、10時～15時 ●場所 市福祉事務所相談室 ●問い合わせ先 筑紫野市社会福祉協議会 ☎(920)8008

女性センター相談

総合相談

●日時 月～金曜日(休館日、祝日除く)、9時～16時30分 ●相談方法 電話、面接(要予約)

女性弁護士による法律相談

●日程 3月10日(火)【2月25日から予約受付】
②3月24日(火)【3月11日から予約受付】 ●時間 13時～16時(1人30分程度) ●場所 生涯学習センター内 女性相談室 ●申込方法 電話で予約

心や生き方の相談

●日時 3月5日(木)・19日(木)、13時30分～16時30分 ●場所 生涯学習センター内 女性相談室 ●申込方法 電話で予約

電話相談・ちくし女性ホットライン

身近な人からの暴力やセクハラなどの悩みを一緒に考えます。

●相談日時 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)、10時～17時(木曜日のみ10時～20時30分) ●相談電話番号 ☎(513)7335

申し込み・問い合わせ先 男女共同参画推進課

☎(918)1311 ※2月23日(月)、24日(火)は休館

休日の当番医

診療時間は9時～17時
(小児科は9時～23時)

●病院などの都合で変更されることがありますので、市役所または消防署 ☎(924)5034で事前に確認してください。

2月15日(日)

▷内	高須医院	春日市	(575)3511
▷外	山本医院	美しが丘南	(926)8333
▷産	牛島産婦人科医院	太宰府市	(921)2511
▷小	福岡徳洲会病院	春日市	(573)6622

2月22日(日)

▷内	福岡大学筑紫病院	俗明院	(921)1011
▷外	福岡大学筑紫病院	俗明院	(921)1011
▷産	永川産婦人科医院	紫	(922)3164
▷小	福岡大学筑紫病院	俗明院	(921)1011

内科と外科、小児科の平日夜間当番医は、市役所・消防署に問合せください。

小児救急電話相談

19時～翌朝7時

☎#8000

休日・夜間の急な子どもの病気の対処に迷ったときの電話相談です。携帯電話からも可。

歯科休日急患診療

診療時間は9時～16時

休日急患歯科診療所 春日市 (571)0118
※全ての日曜日・祝日・お盆・年末年始の歯科急患に対応しています。

緊急漏水時の水道当番業者

●水道当番業者(2月後半)

日程	業者名	電話番号
2月15日	(有)馬場崎設備	(924)1672
2月16日～2月22日	(株)朝日プラント	(924)1536
2月23日～2月28日	(株)帆足設備	(922)6382

●問い合わせ先 上下水道工務課 ☎(923)7112

2月の納税と納付

国民健康保険税	9期
介護保険料	9期
後期高齢者医療保険料	8期

1/22

地・産・地・消 筑紫野産のおいしさを味わう

第26回農業女性と消費者のつどい

農業女性グループ協議会(双葉会、五月会、つくし会、ひまわり会、農事組合法人山口農産)主催の「農業女性と消費者のつどい」がカミーリヤで開催されました。がめ煮や豚汁、白おこわなどの郷土料理を一緒に作りながら交流し、そのおいしさを味わいました。

ブロッコリーや白ねぎ、味噌などは地元で生産・加工されたもの、また、鶏肉は、福岡県はかた地どり推進協議会の協力により「はかた地どり」を用いました。

参加した皆さんからは、「筑紫野市の農業は大事。地産地消ができるまちだと思う」「郷土料理を家でも作りたい」「料理はどれもおいしかったし、体にいいものばかり」「来年も参加したい」といった声が聞かれました。



☆今回の「つどい」では、市内吉木の福岡県農林業総合試験場で開発された福岡県産ブランド「はかた地どり」を使用しました。
協力 福岡県はかた地どり推進協議会



和気あいあいとした雰囲気の中で、手早く調理を行う皆さん

●皆さんで作った料理の一例 (全ての料理とレシピは市ホームページに掲載しています)



白ねぎの
ドレッシング和え
☆白ねぎは市内馬市産のものを使用

<材料>白ねぎ2本、ハム 少々、酒 少々、みず菜 少々
<ドレッシング>練りごま4分の1カップ、だし汁 大さじ1、砂糖 小さじ2、ポン酢醤油 4分の1カップ、七味唐辛子 少々
<作り方>①ハムを千切りにする。②ねぎは縦に開いて芯を除き、斜め千切りにする。③大皿にねぎを盛り、ハムを盛りみず菜をあしらう。④ドレッシング材料を混ぜ合わせ、食べる直前にかける。



しょうがご飯
☆新しょうがは市内山口産のものを使用

<材料>米 3カップ
<調味料A>酒 大さじ2、しょうゆ 大さじ2
<調味料B>しょうが100g、水180cc、しょうゆ35cc、みりん50cc、砂糖 大さじ1杯半
<作り方>①新しょうがを洗い、皮をむいて千切りにする。②しょうがをゆがく。③しょうがと調味料Bを合わせて煮込み、汁気の多い佃煮を作る。④米と調味料Aを合わせて炊き上げ、②のしょうがの佃煮を混ぜ合わせる。

あなたも 筑紫野市健康づくり運動サポーター になりませんか?

- 日時 5月15日(金)～平成28年3月4日(金)、10時～12時
月2回(第1、3金曜日)、年20回実施予定
- 場所 カミーリヤ



▲ストレッチ



▲レクリエーション実習



▲ガンバルーン体操



▲地域でのウォーキング

サポーター活動

自身の健康づくりと、地域で健康づくりの輪を広げる活動を楽しみながらやってみませんか?
平成27年度養成講座の参加者を募集します。

- 対象 市内在住で運動に興味があり、健康づくり運動サポーターとして地域で活動できる人
- 定員 20人(応募多数の場合は抽選)
- 教材費 年間1000円
- 内容 講話・実践などが盛りだくさん!!
 - ・筑紫野市の健康づくりの現状について
 - ・保健師、管理栄養士からのメタボ、ロコモ予防
 - ・体の仕組み(筋肉の名前など)
 - ・熱中症予防、けが予防
 - ・運動実践を通じた安全確保のためのサポート実習
 - ・レクリエーション協会の講師による「コミュニケーションワーク」
 - ・現場体験(コミュニティセンター、公民館での健康教室) など
- 申込方法 3月27日(金)までに電話または健康推進課窓口で「名前、住所、電話番号」をお伝えください。
- 申し込み・問い合わせ先 健康推進課(カミーリヤ内) ☎(920)8611